☑ 令和元 年度 事務事業評価（平成30年度実施事業事後評価）シート ／ 令和2 年度 実施計画調書 （ □ 新規 ☑ 拡充 □ 縮小 □ 休止・廃止 □ 現状維持 ）

1 事務事業の基本情報

☞ 位置付けられている計画等で『その他の計画』が複数ある場合は，代表的なものを1つ記入してください。また，該当する根拠法令及び市条例等が複数ある場合，代表的なものを1～2個記入してください。

整理番号	016																
事務事業名	男女共同参画推進・啓発経費	補助区分	□ 国補 □ 県補 ■ 市単	終期	□ 決まっている （ 年度まで） ■ 決まっていない	予算科目	区分	一般会計	款	02	項	01	目	08	事業	01	
担当部	市民生活部	担当課	人権推進課	担当係	男女共同参画	係											

位置付けられている計画等		根拠法令及び市条例等	
■ じょうそう未来創生プラン前期基本計画	□ 市長マニフェスト「常総創生への道しるべ」	■ 国の定める法律	（ 名称 ： 男女共同参画社会基本法，女性の職業生活における活躍の推進に関する法律，配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律 ）
□ 常総市復興計画	□ 市民等からの要望	□ 国・県からの通達等	（ 名称 ： ）
□ 常総市まち・ひと・しごと創生総合戦略	■ その他の計画 （ 名称 ： 第2次常総市男女共同参画後期実施計画 2019～2023年度 ）	■ 市の条令・要綱・規則等	（ 名称 ： 常総市男女共同参画推進条例，常総市男女共同参画推進本部設置規定 ）

2 事務事業の目的

☞ 当該事業を実施することで、①「望ましい状態」とはどのような状態か？→ ②一方で、「現状や課題」はどうなのか？→ ③そのためには何をするべきか？ という過程で考えていただいても結構です。

現状課題	男女共同参画社会の実現に向けて，計画書を指針に推進・啓発を行っているが，まだまだ男女共同参画の認識があらゆる人々にとって浸透しておらず，また，女性の社会進出は進んできているが，仕事と家事・育児・介護の両立が依然として難しいなど，様々な分野において解決すべき課題がある。
誰・何を対象に	市・市民・市内事業者。
どのような方法・手順で	男女共同参画の推進・啓発のため，講演会やセミナーを開催するとともに，男女共同参画広報紙や男女共同参画だよりを発行し，情報を広めることにより意識改革を図る。
望ましい状態	男女共同参画社会の実現を推進する施策の基本的方向性を示す指針として策定した計画に基づき，実施事業を行うことにより，市・市民・事業主・市民団体がそれぞれの役割を十分認識し，理想的な男女共同参画社会が少しずつ進むこと。

3 事務事業の主たる成果指標

☞ 数値目標（定量）の設定が困難な場合は，文言目標（定性）でも結構です。なお，指標名・目標値とも設定が困難な事業は空欄でも結構ですが，この場合，設定できない理由を分かりやすく・具体的に記入してください。

指標名	単位	目標値	目標年次	指標及び目標値設定の考え方（又は指標・目標値を設定できない場合の理由）
講演会・講座等の参加者	人	680	2019年度	計画書等では，成果指標を地方自治法第202条の3に基づく審議会等における女性登用率としているが，あて職により委員を依頼している場合も多く，特定の方が重複していることも多い。そのため，より市民に広く推進・啓発を行った成果指標として，講演会・講座等の延参加者数とした。

4 事務事業の実績 Ⓓ

☞ 当該事業の予算を使って，『どのような業務をどの程度実施したか。』を記入してください。なお，業務が12個以上ある場合，代表的なものを最大12個記入してください。

年度	平成28年度 業務名	活動量	平成29年度 業務名	活動量	平成30年度 業務名	活動量
事務事業を構成する主な業務	① 男女共同参画推進審議会の開催	1回	① 男女共同参画推進審議会の開催	1回	① 男女共同参画推進審議会の開催	3回
	② 男女共同参画推進本部会議の開催	1回	② 男女共同参画推進本部会議の開催	1回	② 男女共同参画推進本部会議の開催	3回
	③ 男女共同参画推進委員会議の開催	1回	③ 男女共同参画推進委員会議の開催	1回	③ 男女共同参画推進委員会議の開催	2回
	④ 第2次常総市男女共同参画計画進捗状況報告書作成	111事業	④ 第2次常総市男女共同参画計画進捗状況報告書作成	111事業	④ 第2次常総市男女共同参画計画進捗状況報告書作成	111事業
	⑤ 男女共同参画担当者会議への参加	1回	⑤ 男女共同参画担当者会議への参加	1回	⑤ 男女共同参画担当者会議への参加	1回
	⑥ 県西ブロック男女共同参画研究会への参加	2回	⑥ 県西ブロック男女共同参画研究会への参加	2回	⑥ 県西ブロック男女共同参画研究会への参加	2回
	⑦ 男女共同参画推進セミナーの開催（講演会，講座等）	4回	⑦ DV研修会への参加	2回	⑦ DV研修会への参加	1回
	⑧ デートDV講座の開催	1回	⑧ ドメスティック・バイオレンス対策ネットワーク会議への参加	1回	⑧ ドメスティック・バイオレンス対策ネットワーク会議への参加	回
	⑨ 男女共同参画職員研修会を開催	1回	⑨ 男女共同参画推進セミナーの開催（講演会，デートDV講座等）	4回	⑨ 男女共同参画推進セミナーの開催（講演会，デートDV講座等）	4回
	⑩ DV被害者支援関係担当者会議（職員）の開催	1回	⑩ 「DVと子どもの虐待」相談員養成講座受講者研修会の開催	1回	⑩ 「DVと子どもの虐待」相談員養成講座受講者研修会の開催	1回
	⑪ 男女共同参画広報紙「じょうそう」の発行	18,500部	⑪ 男女共同参画広報紙「じょうそう」の発行	18,500部	⑪ 男女共同参画広報紙「じょうそう」の発行	18,000部
	⑫ 「女性と子どもの被害」支援者研修会の開催	1回	⑫ 第2次常総市男女共同参画計画（後期実施計画）策定に係る市民意識調査を実施	1,500人	⑫ 第2次常総市男女共同参画計画（後期実施計画）の策定	200部
	目標値に対する実績値	26 人	目標値に対する実績値	26 人	目標値に対する実績値	28 人
決算額	計 479,832 円	内訳 特定財源 円 / 一般財源 479,832 円	計 663,275 円	内訳 特定財源 円 / 一般財源 663,275 円	計 1,922,910 円	内訳 特定財源 円 / 一般財源 1,922,910 円
	（住民一人あたりの行政コスト）	8 円	（住民一人あたりの行政コスト）	11 円	（住民一人あたりの行政コスト）	32 円

5 担当者評価 Ⓒ

☞ 実施したことによる成果や問題点を記入してください。

成果	目標未達成	成果内容：講演会や研修会・セミナーを実施することで，少しずつ男女共同参画社会が推進されるよう，意識改革の啓発事業を行っている。 また，年1回発行全戸配布の男女共同参画広報紙や，隔月発行の男女共同参画だより等で情報を発信し，啓発推進を行った。
問題点	男女共同参画社会の実現の成果は見えにくく，成果指標の数値目標を審議会等における女性委員の登用率を掲げているが，まだまだ低い状況にある。また，あて職で委員を依頼しているところもあるため，難しい現状である。	

6 担当部長及び担当課長評価 Ⓒ

☞ 担当部長・課長で協議のうえ、評価してください。

事務事業の方向性：□ 拡充 ■ 現行どおり □ 縮小 □ 休止・廃止

評価理由：平成30年度策定した，第2次常総市男女共同参画計画（後期実施計画）を基に，各分野における審議会委員等への女性委員の登用について，多種多様な諸問題に対して，男性のみならず女性目線からの意見を取り込む必要性を鑑み，今後も講演会・研修会を通じて推進していく。

7 実施計画 Ⓟ

☞ 今後3年間の事業内容について，どのようなことを・どの程度実施していくつもりなのか，具体的に記入してください。なお，予算額の『歳出の計』と『歳入の計』は一致させてください。

年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業内容	●男女共同参画推進審議会等会議の開催 （推進委員会7/10,推進本部会議7/25,推進審議会8/9） ●第2次常総市男女共同参画進捗状況報告書作成 ●男女共同参画講演会の開催(11/9) ●男女共同参画広報紙「じょうそう」の発行 ●デートDV防止啓発講座の開催 （ 9/10 石下紫峰高校1年生） ●意識啓発ティシュ作成・配布 ●女性に対する暴力をなくす運動の実施（豊田城のライトアップ11/12～25），パープルリボンの着用およびリーフレットの配布等11/3） ●職場等におけるハラスメントに関するアンケート調査11/6～15及び研修会の実施2/4（職員向け） ●男女共同参画の出前講座の資料精査及び開催を検討	●男女共同参画推進審議会等会議の開催 ●第2次常総市男女共同参画計画後期実施計画進捗状況報告書作成 ●男女共同参画講演会の開催 ●共同参画広報紙「じょうそう」の発行 ●デートDV防止啓発講座の開催（市内高校で実施） ●意識啓発グッズの作成・配布 ●女性に対する暴力をなくす運動の実施（豊田城のライトアップ，パープルリボンの着用およびリーフレットの配布等）	●男女共同参画推進審議会等会議の開催 ●第2次常総市男女共同参画計画後期実施計画進捗状況報告書作成 ●男女共同参画講演会の開催 ●共同参画広報紙「じょうそう」の発行 ●デートDV防止啓発講座の開催（市内高校で実施を検討） ●意識啓発グッズの作成・配布を検討 ●女性に対する暴力をなくす運動の実施（豊田城のライトアップ，パープルリボンの着用およびリーフレットの配布等）
成果指標	指標名：講演会・講座等の参加者 単位：人 目標値：680	指標名：講演会・講座等の参加者 単位：人 目標値：700	指標名：講演会・講座等の参加者 単位：人 目標値：700
予算額 歳出 計	561 千円	573 千円	573 千円
歳入 特定財源	千円	千円	千円
歳入 一般財源	561 千円	573 千円	573 千円
歳入 計	561 千円	573 千円	573 千円

8 財務アドバイザーの見解

『常総市財政健全化計画』では、2017～2019年度までの3年間で約20億円の財源不足が生じる可能性が指摘されている。この厳しい財政状況を鑑み、本事務事業は2020年度の当初予算の要求において、その一般財源金額については費用対効果が最も高いことが期待される2019年度の一般財源予算額の金額以下の予算要求を行うべきである。当該金額の枠内で最大の効果を発揮する、市民目線の筋肉質な事務事業の計画と実行を期待する。

9 行政改革懇談会（市民）の意見

担当部長及び担当課長評価のとおりでよい。
女性の活躍が年々充実してきており，男女共同参画は当然のことであるこ，ということをあらゆる分野に発信し，更なる啓発をすること。また，審議会の存在や意見等が活かして活動するよう心がけること。

10 最終評価（行政改革推進本部） Ⓒ

事務事業の方向性：□ 拡充 ■ 現行どおり □ 縮小 □ 休止・廃止

評価理由：第二次常総市男女共同参画計画の事業を進めていく中で大切な事業である。女性の活躍を推進していくためには,継続すべき事業である。

11 事務事業の改善理由及び改善部分 Ⓐ

☞ 実施計画のみ作成する場合の拡充・縮小・休止廃止部分もこの欄に記入してください。

事業内容：男女共同参画参画社会の実現には，多様な視点からの意見を取り入れることが必要である。そのために意識改革や啓発につながる講演会や研修会を開催する。また，興味・関心が湧くような内容や方法などを他課や団体とも連携・協力しながらできるよう検討する。さらには，若年層からのDV防止の習得の強化や働き方，職場環境が改善できるような講座等を検討していく。